

新入生の皆さん、合格おめでとうございます！

今頃皆さんは新しい生活に大きな期待や様々な不安を抱いていることでしょう。4年間の大学生活をサポートしてくれるのが寮です。その中でも特にユニークで楽しい第三女子寮をご紹介します！！

まずは第三女子寮（略して三女）の設備を紹介します！

第三女子寮はICUのはずれの深い森の奥にあります。授業が行われる「本館」から徒歩2分、自転車で15秒という魅力的な立地にあるため、1限の授業も余裕です。見た目は少し古いですが、それだけ多くの歴史や魅力で溢れています。

一階

ソーシャルルーム：寮のリビング兼ダイニングルームです。大きな机を囲むようにしてソファが並んでいます。他にはテレビもあり、大きな本棚には歴代の先輩方が残していった膨大な数の漫画や本がズラリ。三女の本・漫画の蔵書数は必見です。皆で一緒にご飯を食べたり、映画を観たりと、全員の憩いの場となっています。ホワイトボードにはサークルの宣伝をしたり、三女のツイッターともいえる「Social Note」で皆の近況を確認したりと、様々な交流が行われています。月に一度、寮生全員が集まり寮に関して話し合う貴重な場である「寮会」や、年に何度も行われるパーティーやイベントもここで行われます。ちなみに、既存寮の中で第三女子寮のソーシャルルームが一番広いです！

畳部屋：ソーシャルルームの奥にあるのは畳部屋です。電子ピアノ、アイロン、ミシン等が置いてあります。畳部屋の一番の魅力はなんといってもコタツです！寒い冬には皆でコタツの中でぬくぬくしたり、おしゃべりに花を咲かせたり、勉強会を開いたりして、気付いたらそのまま眠ってしまったり…

キッチン：IH4台、オーブンレンジ1台、2つのシンク、共有で使う食器や調理器具が置いてある、利便性に優れたキッチンです。各寮生に自分の調味料を収納する場所も与えられています。料理が上手な人に料理を教われるのも寮のいいところですよ。

ランドリールーム：自動洗濯機が2台、乾燥機が1台あります。

スタディールーム：その名の通り、勉強部屋です。気分を変えたい時や、静かな環境で集中したい時などにはここを利用します。中間や期末の時期には課題やテストに追われる寮生が集まり、お互いを励まし合いながら、お菓子やジュースを分け合いながら夜明けを迎える事も…

スモークルーム：唯一喫煙が許可されているお部屋です。ここにも本棚があり、先輩方が残していった教科書や小説が置いてあります。運が良ければ教科書を買わずに済むかも…

お風呂：3、4人くらいが入れる大きなバスタブが1つとシャワーが4つあり、24時間利用可能です。大勢が入った時には湯船の中でお喋りに花を咲かせたり、音楽をかけたりと、大盛り上がりです。

二・三階

居室：第三女子寮は基本的には2人部屋で、ルームメイトは年に一度、2月に替わります。部屋にはベッド、たんす、クローゼット、勉強机、椅子、本棚、暖房器具が設置されており、冷蔵庫は各部屋に一つずつあります（始め、入寮時には同室の先輩が必ず持っているのでも購入の心配はありません）。第三女子寮は他寮に比べ、部屋が少しこじんまりとしていますが、この部屋の狭さがルームメイトとの仲を親密にしてくれ、物をむやみに増やしたり、無駄遣いしないように心掛けるようになってくれます。

ウォッシングルーム・トイレ：各階にはトイレが3つ、洗面台が4つずつあります。

四階

トランクルーム・ダンボールルーム：トランクや大きな荷物などを置く、物置部屋ともいえる場所です。寮生一人一人に場所が与えられています。

屋上・物干し場：洗濯物はここで干します。三女は屋上が広く、日中はずっと日が当たっているので洗濯物がよく乾きます。また、見晴らしが良いので春には皆でお花見、秋にはお月見、冬には星空を見上げたりと、季節ごとの景観の移り変わりを心行くまで堪能できる、少し贅沢な場所です。

以上が第三女子寮の施設の案内でした。いかがでしたか？日常生活を送るにあたって必要な設備が完備されています。ちなみに、ワイヤレスのWi-Fiもあるので、インターネットも繋がります。

第三女子寮では留学生を含め40人程で暮らしています。自治寮である為、自分たちで寮を運営していく必要があり、寮の中の規則も勿論あります。月に一回行われる「寮会」への参加は必須です。Duty（寮のお留守番係）や委員会の仕事（全員が委員会に所属し仕事を与えられます）がある他、時には寮運営の中心メンバー（寮長や議長、委員長など）になることを求められます。全員にとって寮が住み心地良い空間であり続ける為、様々な問題について議論し、時には対立も起こります。しかし、互いの意見を尊重し課題を乗り越える事で、自分を成長させることが出来ます。その為、ただ寝るだけの場所や安価な住まいだけを求めている人には寮は不向きでしょう。

「一人暮らしの方が気楽では」なんて思うかもしれませんが、ですが、私は本当に寮に入って良かったと心から思っています。困ったときや悩んでいるとき、いつでも誰かがそばにいてくれます。授業や卒論、就職活動、恋愛のことなんかも先輩がアドバイスをくれます。ふと顔を合わせてからいつの間にか何時間も話し込んでいたり、テレビの前でずっと笑っていたり、食べ物の分け合いをしたり、皆でお誕生日をお祝いしたり、病気になった時に看病してもらったり。そんな時に「一人ではないんだ」と身にしみて感じます。私の家族は海外に暮らしているので寂しい時もありますが、そんな時に本当に第三女子寮で良かったと思っています。個性豊かで面白い住人達。笑い声の絶えない、居心地の良い空間。常に「お帰りなさい」「行ってらっしゃい」の声が飛び交う場所。第三女子寮は、私が一番、素でいられる大切なところですよ。

また、第三女子寮独特の文化や行事がたくさんあります。まず、敬語が存在しません。先輩・後輩の壁を越えて、お互い自由気ままに接しています。その為か、三女では国籍や学年に関係なく、皆仲良しです。また、第三女子寮には他の寮にはない「あだ名」文化が存在します。入寮した日に先輩達から様々な質問を受け、それらの質問の答えを材料にユニークなあだ名が与えられます。それが貴女の三女での4年間を通じて呼ばれるあだ名となります。第三女子寮では、花見、持ち寄りパーティー、クリスマスパーティー等様々な行事が一年を通じて行われる為、多くの思い出を作ることが出来ます。他寮とのイベントも積極的に参加し、盛り上げます。

最後に、皆さんにとって、大学4年間における「生活」とは何ですか？第三女子寮では様々なバックグラウンドを持つ寮生が日々の生活を営んでいるため、自分だけが浮くなんて事はありえません。第三女子寮は私にとっての「ホーム」であり、キャンパスの中で一番好きな居場所です。ここに住んでいる人達が大好きです。お互いの違いを受け入れ、言語や文化の壁を乗り越える事で、これから先も、一生交流し続けられる友人との出会い、そして生涯貴重な思い出として心に残る4年間を胸を張って約束します。大学での4年間を、私達と一緒に過ごしてみませんか？



ソーシャルルーム



キッチン



第3女子寮全体



スタディールーム



浴室



居室